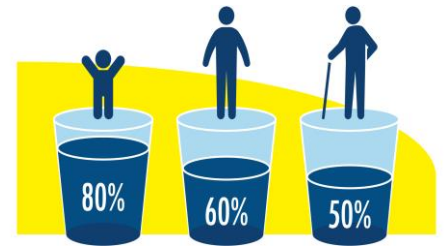


脱水症 について

文責 作業療法士 松下

脱水症とは、体内の体液が不足している状態のことを言います。症状として、軽症の場合「のどの強い渴き、めまい、吐き気」、中等症では「全身脱力、皮膚の紅潮、精神不安定、感情鈍麻」、重症では「手足の震え、頭痛、幻覚、呼吸困難、精神錯乱」など見られます。脱水症は早期発見をしないと重篤な病気に繋がる可能性があり、死に至る事もあります。

人間は年を重ねるごとに、体重における体内の水分量の比率は徐々に減少します。一般的に高齢者の身体の水分量は、若いころに比べると約10%減り、約50%だと言われています。そのため、夏に高齢者が熱中症になるリスクが高くなることも頷けます。



脱水の原因には3つのタイプがあります。

- ① 高張性脱水：汗をたくさんかいて喉が渇いている時にみられる脱水で、電解質より水分の方が多く失われ、体液が濃くなっている状態です。早くたくさん汗をかかほど身体の中の水分が汗となって出ていき、水分が多く失われます。
- ② 等張性脱水：下痢や嘔吐によって体液が一気に失われたときに起こり、水分と電解質が同等の割合で失われる脱水です。
- ③ 低張性脱水：たくさん汗をかいているのにお茶や水などの電解質があまり含まれない飲み物を大量に飲んだ時に起こる脱水で、水分よりも電解質が多く失われている状態です。

高齢者の方は、体内の水分量をコントロールする腎機能の低下や利尿作用のある内服の有無などによっても脱水のリスクが高くなってきます。

※次回パープル通信では、脱水症予防に関する内容をお届けします。

空き状況（7月上旬現在）

	月			火			水			木			金		
	Ns	PT	OT	Ns	PT	OT	Ns	PT	OT	Ns	PT	OT	Ns	PT	OT
AM	△	△	○	○	△	△	○	△	○	○	○	△	△	△	△
PM	△	△	○	△	△	○	△	△	△	△	△	○	△	△	○

◎空きがあります

○要相談（時間、場所等）

△お問合せ下さい

最新の空き状況はこちらまで



お問い合わせ先

事業所番号 1166390074

埼玉県日高市高麗川 2-2-10 小岩井ビル 1階

TEL 042-978-9280 FAX 042-978-9290

営業時間 月～金：8：20～17：20 土日祝祭日休

ホームページ <https://www.nursingstation-purple.com/>

【 看護師は状況に応じて土・日・祝 緊急訪問対応可 】